

シルバー酒田

〈発行〉

公益社団法人
酒田市シルバー
人材センター
酒田市相生町2-3-80
TEL (0234) 22-3344
FAX (0234) 22-3434



築山から母屋を望む



ハツ橋



傘福



おめでたい梅の木「おもいのまま」

知られざる名園 清亀園

南新町 小山 専一

酒田市の浜田にある清亀園を皆さんご存知でしょうか。明治24年、本間家と並び称された豪商、伊藤四郎衛門家の別邸として造られました。庭園は浜畑の「寄暢亭」の庭園等を手掛けた名庭師、山田挿遊によって作庭されました。

当初は、庭園内に田んぼもあった程、広大なものでしたが、時代とともに縮小され、現在の面積はおよそ900坪、約250本の庭木と池、9基の石灯籠、全国各地から取り寄せられたと思われる大小様々な庭石が配置されています。

その後、時代の推移により、酒田の出身で、三菱油化(株)を設立した故池田亀三郎氏の所有になりましたが、昭和54年に酒田市が取得し管理することになりました。

四季を通じて緑の濃い庭であり、五葉松の枝ぶりが見事で、椿やツツジ、サツキ、アジサイといった季節の花が彩ります。玄関前の梅は、紅白の花をつける、おめでたい木と知られ、地元の人々は「おもいのまま」と呼んでいます。現在は、生涯学習施設として開放していますので、ぜひ一度足を運んでみてください。

平成30年度 定時総会報告

平成30年度総会は、6月20日午後1時30分より、アトラーム酒田（酒田市勤労者福祉センター）において開催されました。村上薫副理事長が開会宣言を行い、伊藤興彌理事長の挨拶（左記に要旨掲載）に続き、10年精励会員への表彰状の贈呈が行なわれた後、受賞者を代表して齋藤玲子さんより謝辞がありました。その後、ご来賓よりの祝辞と祝電が披露されました。

続いて、議長に第5ブロックの樋



酒田市長 丸山 至 様

口良夫さんが選ばれ、議決権を有する会員695名（委任状による代理出席及び、議決権行使書をいただいた方を含め678名）の出席者で総会は成立し、議事に入りま

した。最初には報告事項では、①平成29年度事業報告書について②平成30年度収支予算書について、常務理事及び事務局より報告が行われました。

議事事項は、①第1号議案 平成29年度決算書類の承認について常務理事より議案書に基づき説明の後、伊藤監事が監査報告書を読み上げ報告されました。②第2号議案 公益社団法人酒田市シルバー人材センター役員の選任について提案され、両議案共、満場一致で可決されました。

その後、新役員の紹介があり、伊藤興彌理事長、土井一郎副理事長を始め、理事、監事よりそれぞれ抱負

を交え、挨拶がありました。

閉会后、会員互助会の総会が開かれました。

上林会長の挨拶の後、平成29年度事業報告、収支決算書、平成30年度事業計画及び、収支予算書について、事務局より説明がありました。



下を支える側で ありたい



理事長
伊藤 興 彌

今、日本の人口構成は65歳以上が3、347万人で、総人口に占める割合は27%であり、50年後には3、381万人で38%に上昇する見込みであります。又、生産年齢の15～64歳は7、629万人で、50年後には4割減の4、529万人と見込まれています。少子高齢化の社会にあつて、女性の活躍、人工知能（AI）などを活用した生産性向上に加え、高齢者にも期待がかかっております。

シルバー人材センターは、平均寿命が延びて行き、定年後も就労を通

じて元気に過ごすという高齢者の福祉政策として生まれました。しかし、今後20～30年間高齢化が一段と進む一方、働き手の中心になる生産年齢人口は減少が続きます。この流れに対応できる、いわゆる労働政策の「一翼を担うのがシルバー人材センターであります。元気な高齢者が多く存在することは日本の宝です。自分達には下を支えられる側よりも、下を支える側でありたいと願っている人達が多いのです。正に、当センターの会員皆様方の姿そのものであります。人口が減り続ける日本は、今後成

熟した国への道を歩むのか、それとも衰退の坂を転がり落ちてしまうのか。「人生100年の時代」を迎え、高齢者も働き手として社会参加できるのか、にかかっているのです。100年を自分で設計し、時折軌道修正をしながら生きていく時代になります。

一方、健康で働き続けるには、安全就業を心がけなければなりません。シルバー人材センターの基本理念は「安全はすべてに優先する」であります。いつでも安全安心を「念頭に」心がけ就労されます様お願い致します。

平成30年度の事業計画と事業予算について

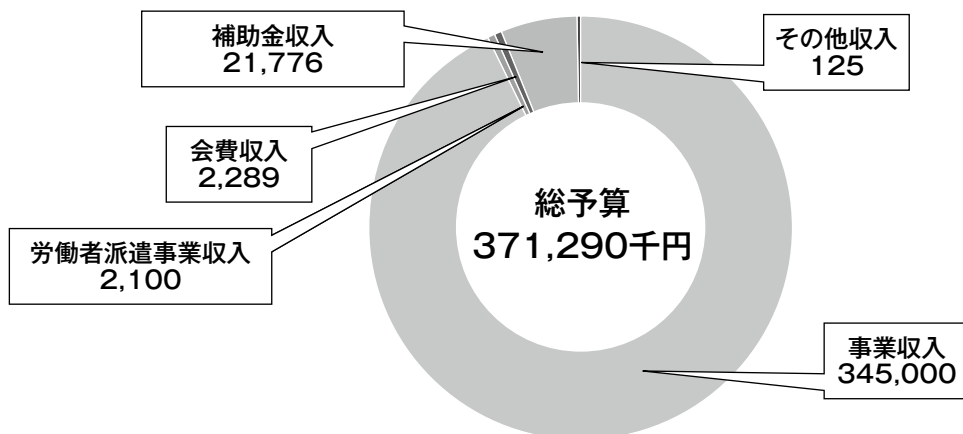
高齢者を取り巻く環境は現在厳しい現状にあります。少子高齢化により労働力人口が大幅に減少を続ける今こそ、高齢者の知識と得難い経験を新たな社会資本として集約し、活用することにより、シルバー事業への理解を得つつ、社会参加の担い手としての活躍の場を広げてまいります。

当センターでは、酒田市及び関係団体等のご指導・ご協力を仰ぎながら、当センターの基本理念である「自主・自立」「共動・共助」の精神を堅持しつつ、健全で安定した事業運営を行ってまいります。

事業実施計画

- 就業意欲の高い会員の確保
- 就業の拡大と関係機関との連携
- 職群班・地域班活動の充実と自主的運営の推進
- 山形県高齢者就労活性化事業の推進
- 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業の推進
- 諸規則の順守と適正就業の推進
- 職業紹介事業の推進
- 安全就業対策の推進
- シルバー派遣事業の実施
- ボランティア活動の推進

平成30年度予算（収入総額：千円）



相蘇常務理事 施設長退任で挨拶



相蘇 尚

昭和63年1月に当センターに入社以来30年6ヶ月の間、会員の皆様、役職員の皆様には本当にお世話になりました。特に当センターの礎を築いていただいた故川島清一当時の理事長には一方ならぬご厚誼を賜り、厳しくも愛情あふれたご指導をいただきました。振り返れば17年前に事務局長を拝命した時から、事業仕分けなど国の政策に翻弄される時代もありましたが、皆様の絶大なご協力により、幾度となく荒波を乗り越えることができました。

その中には病気による同僚職員の退職という残念な出来事もありました。また、公益法人への移行という難題については役職員で議論を重ね、旧八幡・平田・松山町のシルバー統合にあたっては、厳しいご意見もいただきました。今後は微力ながら一理事として、お世話になりつつ、第二の人生を楽しみたいと思います。

新役員ご挨拶



家族で
楽しい夕食
理事 成田 啓一

この度、理事への推薦をいただきましたが、私のような者が務まるのかと考えましたが、引き受けることにしました。私の仕事はほとんどが機械刈り除草と庭木の剪定です。安全作業で家族皆さんで楽しい夕食を囲めるようにと願っています。



信頼と責任
理事 伊藤 幸子

この度、理事として推薦していただき、戸惑いながらもお役に立つのであればとお受けいたしました。

会員になって10年余、これまで信条としてきた「信頼と責任」を再認識して、微力ながら精一杯務めて参りたいと思います。



高齢者の
社会参加を
理事 清野 勝博

この度、役員改選において理事に

就任いたしました。日本の社会は、高齢者が高齢者を支えるという場面が多くなりました。私たち組織は、その多くの高齢者に働きの場を提供し、積極的な社会参加を促すという重要な役割を担っています。今後は、その役割を念頭にお手伝いをしたいと思います。



お役に立てば
理事 渡邊 直子

会員になって4年目、まだわからないことが多いのですが、理事を引き受けすることになりました。

皆さんに協力しながら、女性の立場での意見など声に出していきたいと思っています。

よろしくお願い致します。



報・連・相
理事 佐藤 勝秋

この程、理事という大役を引き受けるも、会員になって経験の浅い自分にとってまだまだという思いと不安もあります。「報・連・相」の言葉を忘れず、皆さんの協力を頂きながら頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

平成30年度 理事担当一覧表

平成30年 7 月 2 日

理事長 (代表理事)		伊藤 興彌
副理事長 (代表理事)		土井 一郎
理事	総務委員会	軽部 芳和 相蘇 尚光 薄衣 清野 勝博
	事業委員会	土井 一郎 相蘇 尚一 池田 順一
	会報委員会	渡邊 直子
	安全就業委員会	佐藤 勝秋 成田 啓一
	就業適正化委員会	軽部 芳和
	女性委員会	伊藤 幸子 渡邊 直子
監事		佐々木 重芳 伊藤 郁夫

退任役員紹介

長い間
ごくろうさまでした。

理	理	理	理	副
事	事	事	事	理
渡	後	佐	長	村
部	藤	藤	谷	上
精	文	千	健	
子	子	恵	次	薫

理事会報告

■平成30年度 第1回理事会

(平成30年 4月16日開催)

第1号議案 新入会員の承認について

27名の方々の入会が承認され、4月16日現在の会員数は男性426名、女性291名、合計717名となりました。

第2号議案 理事及び監事候補者選考委員の選出について

理事から2名、正会員から5名、合計7名の委員の方々が選出されました。

第3号議案 平成30年定時総会について

定時総会を6月20日午後1時30分よりアトラム酒田で開催することに決定いたしました。

■平成30年度 第2回理事会

(平成30年 5月21日開催)

第4号議案 新入会員の承認について

7名の方々の入会が承認され、5月21日現在の

会員数は男性409名、女性280名、合計689名となりました。

第5号議案 平成29年度事業報告書(案)について

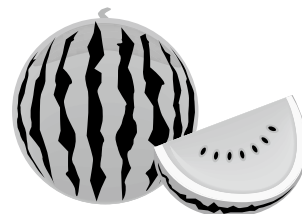
原案どおり可決承認されました。

第6号議案 平成29年度収支決算書(損益ベース)及び関係財務諸表について

原案どおり可決承認されました。

第7号議案 理事及び監事候補者の承認について

理事及び監事候補者選考委員会が推薦する理事11名、監事2名全員を選任いたしました。



安全就業だより

安全就業はシルバー人材センターにとって最も重要な課題のひとつであり、大事なことは無事故で仕事を完了することです。就業中に発生する事故の多くは「些細な注意不足」です。「いつもできていたから今日も大丈夫」と思いがちですが、ちょっとしたことが原因で思わぬ事故につながっています。事故が起きてからでは手遅れです。慣れた作業であっても手順をしっかり守り、事故防止に努めましょう。

山形県内のシルバー人材センターで起きる傷害事故は、「転落・墜落」「転倒」「刺され・噛まれ」、賠償事故では「飛散」「接触」「倒した・ぶつけた」で全体の半数以上となっています。これらを防げば事故は半減できるということです。特に刈払機(草刈機)使用中の事故が多発しています。作業する前に、小石や枝、硬い異物などを除去し、15メートル以内に人・車・物を入れない、飛び石防止ネットを活用するなど、刈払機は危険な道具であるという事を再認識し、安全第一を心掛けた就業をお願いします。

また7月・8月は熱中症の発症がピークになります。熱中症は命にかかわる病気ですが、予防法を知っていれば防ぐことができます。

- 寝不足や二日酔いなどは熱中症のもとです。
- 暑くて食欲も落ちがちですが、食事をしっかりとることが大切です。
- 作業前、作業中、休憩時などにのどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給をしましょう。また、大量に汗をかく場合は塩分もとりましょう。
- 通気性、吸湿性の良い服装で作業しましょう。
- 体調に異変を感じたら早めに休憩をとりましょう。

自分の体調の変化に気をつけるとともに、周囲の人にも気を配り、予防を呼びかけ合って、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

せっかく就業しても、けがをしたり、事故を起こしてしまつては何もなりません。会員みなさん1人1人が安全を常に意識し、無事故を目指しましょう。

平成30年事故発生状況

賠償					
発生日	年齢	性別	目的	場所	状況
5月23日	72	男	草刈	酒田	自走式ロータリーモアで公園内を除草作業中、飛び石により駐車中の軽自動車の後ろ扉を破損させてしまった。

寄稿 会員表彰を受賞して

平成30年度総会の席上で10年精励表彰を受賞された皆さん、おめでとうございませう。長きにわたり、ご苦勞された方々の中から皆さんの代表として、村上さんと、佐藤さんからの寄稿をご紹介します。



宮野 浦
村上 昭三

刺激的な10年

退職後の生活が不安でしたけれど、シルバー人材センターに入会してから、刺激的な日々を過ごしました。幸運にも、最初の仕事は本間ゴルフへの就業でした。クラブは勿論身に着ける物全て「HONMA」で揃えるマニアでしたから、クラブの製

作過程を見ては楽しんでおりました。更に仕事の関連で手話を学ぶ事となり、こちらも10年目になりました。入会して感じたのが、会員の皆さんは元気で仲間とのコミュニケーションが活発で作業は早く且つ丁寧です。私は自分の作業能力が劣ることを思い知らされました。作業も思うように役立っていませんが、気負わず基本理念の遵守を心掛けて進んでいきたい。



大宮町
佐藤恵美子

大自然を満喫して

月日の立つのは早いもので10年もシルバーに、お世話になっていたとは驚いています。私は仕事を60歳前半で終えたので、その先どうすればいいのか迷っていました。

そんな中シルバーを知りました。業種も違う仕事にシルバーの先輩の人達が、丁寧に教えてくれました。

当時はとても心強かったです。今は、趣味で大自然の中を歩くのが好きです。小鳥のさえずり、野の草花、木々など全体の風景を見たり何事も変えられないものです。日常生活全て忘れさせてくれます。これからは、今まで以上に自然の教えを受け入れて、おおらかに暮らして行けたらいいと思っています。



職務分担表

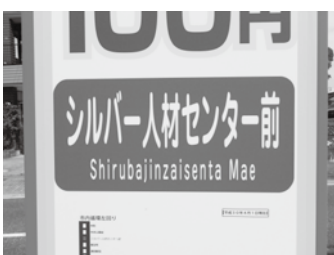
事務局では、下記の通り職務を分担しています。いつでもお気軽にお問い合わせ下さい。平成30年7月1日現在

主な担当職務		氏 名
庭木剪定・機械刈除草・農作業・軽度生活援助		五十嵐千恵
手取り除草	市道・寺院	佐藤 鏗爾
	一般家庭	高田 行男
消毒・大工仕事		齋藤 徹
派遣		高橋 純
福祉家事・駐車場整理		中西 美穂
施設管理、障子・襖		佐藤 鏗爾
筆耕		伊藤恵美子 鈴木 恵美
公園緑地等維持管理		岡部 修 伊藤 達也

事務局紹介(7月1日より)

職 名	氏 名
事務局長	高橋 純
業 務 係	
業務係長	五十嵐千恵
主 事	栗田 大
嘱託職員	中西 美穂
嘱託職員	高田 行男
嘱託職員	佐藤 鏗爾
嘱託職員	岡部 修
臨時職員	齋藤 徹
臨時職員	伊藤 達也
管 理 係	
管理主査	伊藤恵美子
嘱託職員	鈴木 恵美

まちかど探訪



相生町通りに設置されたバス標識です。事務所においでの際は是非ご覧下さい。

随感

福祉施設で

ボランティア活動

錦町

花岡 美雪



介護ボランティア
アの養成講座で6
回の研修を受け、
終了後特別養護老
人ホームで入浴後の整容と誘導の手
伝いを、週1回行っています。

活動のきっかけは何か役に立ちたい
という思いでした。初めは戸惑う
事がありました。次第に入所者と



私と
旧車人生

日吉町 加藤 健

22歳で、360ccの軽からスタートし、
45年間に15の車と人生をともにしま
した。水冷、空冷と多岐にわたった
人生です。

旧車好きで、日本自動車博物館や、
高島町、吹浦でのクラシックレビュ
ーには毎回行っています。旧車は当
時の世相を醸し出しており、独特の
雰囲気があります。

の会話や、一緒に行動等で気持ちも
寄り添い、活動がスムーズになりま
した。喜びや感謝にこちらも嬉しく
なり、必要とされている事に生き甲
斐を感じています。出来ることがま
だまだあると改めて思っています。

介護ボランティアとして、無理を
しない、自己満足で終わらせない、
約束、秘密を守る、相手の自立を妨
げない、楽しんで活動するの5箇条
を心掛け、今後も元気に続けたいと
思います。10年近い活動も、施設や
周りの方々のお陰と感謝しています。
(注)入所者の日常生活動作の介助

特に、頑丈でエンジン音の大きい
車が大好きで、VWビートルをセカ
ンドカーとして所有。燃費の良いプ
リウスは通勤用でした。

雨で後部座席が濡れる車や冬道で
スリップして反対方向に回転したこ
とや、砂浜で四駆に切替えないで入
ったことなど数々の思い出がありま
す。

喜寿に孫とドライブ旅行に行くの
が目下の夢です。私にとって車は進
歩の象徴でマイドリームです。まさ
に車は、人生と共にあり、友でもあ
ります。

事務局通信



■人事異動

◆退任（平成30年6月30日付）

常務理事・施設長 相蘇 尚

◆退職（平成30年3月31日付）

嘱託職員 堀 修一

◆採用（平成30年3月1日付）

主事 栗田 大

■会員の皆様へ

●任意保険に加入していますか？

皆さんの日常の足として利用し
ている車ですが、自賠責保険のみで
任意保険に加入していなかったた
めに、自己負担を強いられた事例が
発生しています。もう一度保険の内
容を確認しましょう。

●蜂にご注意！

暑さが続き、蜂に襲われる事例が
発生しています。黒い腕差などは
避けましょう。念のため、虫刺され
軟膏などを準備しておきましょう。



安全就業標語の募集

（公社）山形県シルバー人材センタ
ー連合会では、「安全就業標語」を募
集しています。会員及び役職員の皆
さんのご応募をお待ちしています。

●題 材 高齢者の安全就業に
関するもので未発表の
ものとする。

●締 切 平成30年8月10日（金）

●応募要領 用紙などにご記入頂き、
当センター事務所へ提
出して下さい。

●入選作品 最優秀作品1編、優秀
作品2編、佳作5編程
度を選考し、安全就業
推進大会で表彰します。

上位3編は安全就業啓
発ステッカーに作成し、
各センターに配布します。

計 報

謹んでご冥福を

お祈り申し上げます

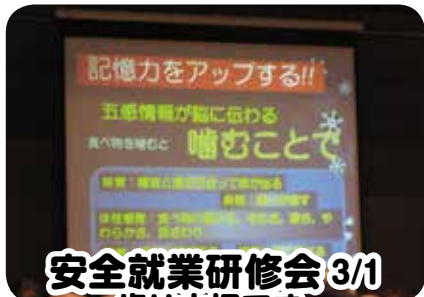
佐藤 良治さん（七十七歳）29年12月

高橋 良孝さん（六十五歳）30年1月

石川 信一さん（八十一歳）30年5月



アサツキ収穫 2/1

安全就業研修会 3/1
歯は大切です。

浜田緑地清掃 5/21

写真で見る 2018 この半年

古川遺跡発掘 4/12
「城輪柵」に関連しているそうです。

刈屋梨摘果 5/22



入社式 3/1

みんな
がんばった!!



アジサイ園除草 6/11

新入職員ご挨拶



栗田 大

はじめまして。3月1日に入社しました栗田大(くりただい)と申します。年齢は33歳。名前の通り、身長が185センチあります。あの背が大きいめな人は栗田、というふうにご記憶いただければ幸いです。

入社して数ヶ月が経ちました。皆様に優しく接していただいているこ

編集後記

酒田の夏の風物詩と言え夏イカ漁の最盛期で、他県からの漁船が港に多数係留され活気づいています。

6月6日には、中型イカ釣り漁船団が、日本海の石川県沖へと大漁と乗組員の安全を祈願して、家族や漁業関係者に見送られて、出港していただきました◆会報委員をお引き受けして2年になりましたが、会員の皆様には、ご無理を承知で原稿を書いて頂き誠にありがとうございました◆ところで、暑さ厳しいこの頃、熱中

と、丁寧にご指導をいただいていることに大変感謝しております。酒田市シルバー人材センターの一員となれたことを嬉しく思います。

当面の目標、課題は必要な知識を着実に吸収していくことです。仕事についてはもちろん、私は出身が真室川町ということもあり、酒田市や地域のこともについても日々勉強です。至らない点があるかと思いますが、会員の皆様のサポートが出来るよう、地域のお役に立てるよう、1日1日を大切にやり組んでまいります。ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

症には充分気をつけて仕事に励んで下さい◆熱中症予防には十分な睡眠と水分補給が必要です。この場合、あまり冷たいものよりも、常温の方が体には良いかもしれません。そして自分でオリジナルの飲料水を作ってみてはいかがでしょう。例えばスライスしたレモンに蜂蜜を入れたり、梅干に蜂蜜などを入れて作っても良いと思います。

(奥山)

